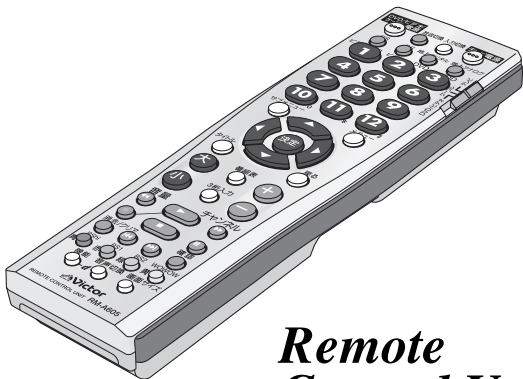
取扱説明書

リモートコントローラー
型名 RM-A605

Remote Control Unit

お買い上げありがとうございます。
別紙の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

ご注意

- 本機は2006年1月までに発売された機器のリモコン信号をもとに開発しており、それ以降に発売された機器については操作できない場合があります。
- パッケージ台紙に記載の適用メーカー一覧表に該当する機器でも、操作できない機器もあります。（一部機能のみ操作できない機器もあります。）
- 本機でビデオのダイレクト選局や録画予約、DVDのダイレクト選局やGコード予約・編集・ダビング・テンキー操作、アナログテレビとビデオのメニューや番組表の操作はできません。
- EPG録画予約はHDD内蔵DVDレコーダーとHDD内蔵ビデオ一体型DVDレコーダーのEPG録画予約機能搭載機種にのみ対応します。（デジタルチューナー付の機種は対応できない場合があります。）
- 下記の機器には対応していません。
  パソコン用モニター（テレビチューナー付含む）、ビデオ一体型テレビ、DVD内蔵テレビ、HDDレコーダー、HDD内蔵ビデオ、HDD内蔵DVDプレーヤー、アナログBSチューナー、DVDシアターシステム、DVD内蔵レシーバー、DVDコンポ、ポータブルDVDプレーヤー、HDD内蔵テレビ、HDD内蔵デジタルSTB（セットトップボックス）、ブルーレイやHD DVDなどの次世代DVD機器。

※ ご不明な点がございましたら、販売店にご相談ください。

主な特長

このリモコン1つで最大3台の機器の主な操作が可能。

● 各機器の組み合わせは、異なるメーカーどうしでもOK！

テレビ ＋ DVD ＋ ホームターミナル
　　　　　または　　または
　　　　　ビデオ　　デジタルSTB

● 主なメーカーのリモコン信号を記憶済み。

HDD内蔵DVDレコーダーおよびHDD内蔵ビデオ一体型DVDレコーダーのEPG（電子番組表）録画予約も可能。

手にフィットするラバーグリップ。

電池寿命を2倍にするローパワーモードや乾電池の消耗をブザーで知らせる、ローバッテリーインフォメーション機能搭載。

電源ボタンには、暗いところで光る蓄光ボタンを採用。

操作が音で確認できるボタンタッチ音付。（入/切可）

電池交換時にメーカー設定のやりなおしを防ぐメーカー設定バックアップ（約30分）。

もくじ

最初にお読みください

メーカー設定

機器の操作

その他

はじめに

ご使用の前に、「メーカー設定」(☞10〜17ページ)をよくお読みのうえ、ご使用する機器に合わせてメーカー設定を行なってください。

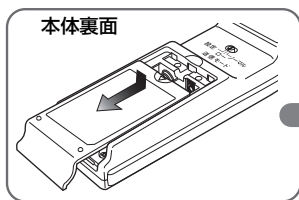
お買い上げ時、このリモコンのメーカー設定は、以下の設定になっています。

- **テレビ → ビクター**(デジタルテレビ)
- **DVD/ビデオ → ビクター**(HDD内蔵DVDレコーダー)
- **ケーブルテレビ → 松下**(デジタルSTB(セットトップボックス))

ご使用の機器がビクター製であっても、機種によりリモコン信号が異なります。機器が正しく動作しないときは、メーカー設定をやり直してください。

使用上のご注意

- ご使用の機器の付属リモコンに無い機能は、本機では操作できません。
- 本機では機器側のチャンネル周波数設定はできません。
- メーカー設定をしても、ご使用の機器が動作しない場合は、ご使用の機器に付属のリモコンで動作確認を行なってください。それでも動作しない場合は、ご使用の機器の受光部不良が考えられます。
- 直射日光やストーブのような熱器具の近くなど、高温になるところに本機を放置すると、変形・変質の原因となることがあります。
- 本機の汚れがひどい場合は、中性洗剤などでふきとってください。シンナーやベンジンなどは、絶対に使わないでください。

乾電池の入れかた

※付属の乾電池は動作確認用のため、電池持続時間が短い場合があります。
※ボタンを押し続けていると乾電池の消耗が早くなります。

乾電池を使用するときのご注意

乾電池の誤った使いかたをしますと、液もれや破裂する危険がありますので次の点にご注意ください。

- 乾電池の⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。
- 乾電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しないでください。
- 種類の異なる乾電池や新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。

※乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。

乾電池の消耗をお知らせする警告音（ローバッテリーインフォメーション機能）

リモコンを操作しているときに**「ピピピピッ…」**という音が鳴ったら、
乾電池が消耗しています。
新しい乾電池に交換してください。

乾電池の交換時期

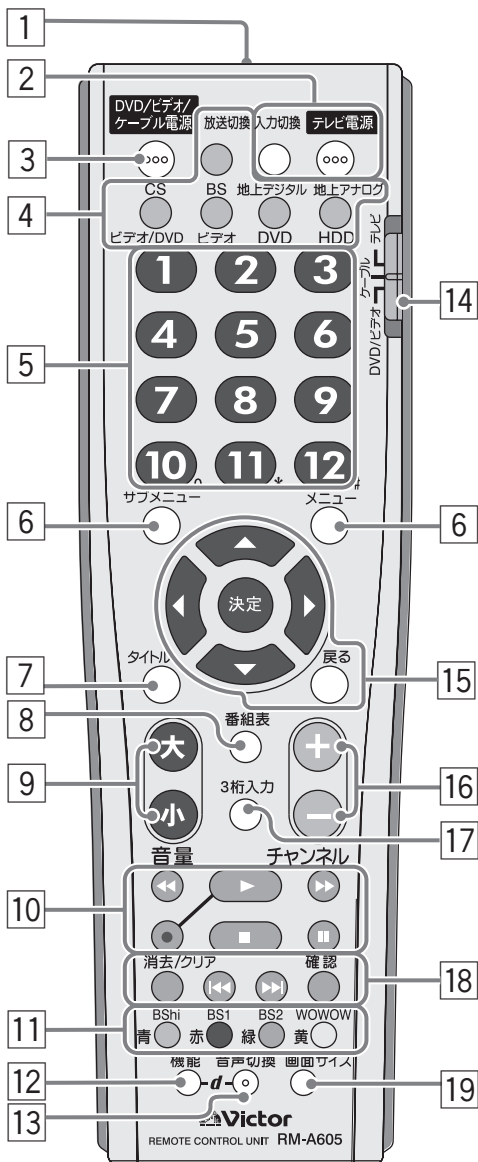
- 動作距離が短くなったとき。
- 乾電池の消耗をお知らせする警告音が鳴ったとき。
- メーカー設定が解除されてしまうとき。

ご注意

ボタンを押し続けていると乾電池の消耗が早くなります。

メーカー設定バックアップ

- 乾電池を取り外してから約30分間、メーカー設定を保持しています。乾電池の交換は30分以内に行なってください。
- 乾電池を交換後、ご使用の機器が操作できないときは、もう一度「メーカー設定」(☞10～17ページ)をやり直してください。

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
DVD/ビデオ/
ケーブル電源
放送切換
入力切換
テレビ電源
CS
BS
地上デジタル
地上アナログ
ビデオ/DVD
ビデオ
DVD
HDD
テレビ
ケーブル
DVD/ビデオ
サブメニュー
メニュー
決定
タイトル
戻る
番組表
大
小
3桁入力
音量
チャンネル
消去/クリア
確 認
BShi
BS1
BS2
WOWOW
青
赤
緑
黄
機能
音声切換
画面サイズ
Victor
REMOTE CONTROL UNIT RM-A605

1 **リモコン信号(赤外線信号)送信部**

2 **テレビ電源ボタン、入力切換ボタン**
- 機器選択スイッチの位置にかかわらず、テレビの操作ができます。

3 **DVD/ビデオ/ケーブル電源ボタン**
- 機器選択スイッチの位置に連動して、それぞれの機器の電源を入/切します。

4 **メディア選択ボタン**
- DVDレコーダーなどにて、操作するメディア(DVDやVHSなど)を選びます。
- デジタルチューナー内蔵テレビやデジタルSTB（セットトップボックス）などにて、視聴する放送を選びます。

5 **チャンネル数字ボタン**

※DVD、ビデオでは、チャンネル数字ボタンを使ってのダイレクト選局、再生操作には対応していません。(一部の地上デジタルチューナー付HDD内蔵DVDレコーダーを除く)

6 **メニューボタン、サブメニューボタン**
- 各種メニューなどの表示ができます。

7 **タイトルボタン**
- DVDレコーダーやDVDプレーヤーにて、録画したリストやトップメニュー画面などの表示ができます。
- 機器によって、操作できる機能が異なります。

8 **番組表ボタン**
- HDD内蔵DVDレコーダー、HDD内蔵ビデオ一体型DVDレコーダー、デジタルチューナー内蔵テレビ、デジタルSTB(セットトップボックス)にて、EPG(電子番組表)の表示ができます。

9 **音量大/小ボタン**
- 機器選択スイッチの位置にかかわらず、テレビの操作ができます。

10 **録画/再生操作ボタン**
- ビデオデッキ、DVDなどの操作に使います。
- 機器選択スイッチの位置にかかわらず、ビデオデッキ、DVDなどの操作ができます。

11 **カラーボタン/アナログBSチャンネルボタン**
- デジタルチューナー内蔵テレビやデジタルSTB(セットトップボックス)、一部のDVDレコーダーなどにて、カラーボタン(連動データ放送の操作など)として使います。
- テレビにアナログテレビが設定されている場合に、アナログBS放送のチャンネル選局に使います。

12 **機能ボタン**
- 他のボタンと一緒に押して操作する機能で使います。

13 **音声切換ボタン**
- 音声の切換えができます。

14 **機器選択スイッチ**
- 操作する機器に合わせて切換えます。

15 **▲、▼、◄、►ボタン/決定ボタン/戻るボタン**
- DVDやデジタル放送のメニュー、EPG(電子番組表)を操作します。

16 **チャンネル+/－(順送り)ボタン**
- チャンネルを順送りに選局します。

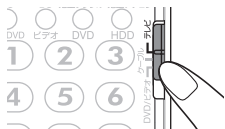
17 **3桁入力ボタン**
- デジタルチューナー内蔵テレビ、デジタルSTB(セットトップボックス)の3桁入力選局に使います。
- 機器によって、操作できる機能が異なります。

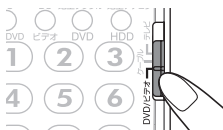
18 **消去/クリア、►►I/I◄◄(スキップ+/－)、確認ボタン**
- 機器によって、操作できる機能が異なります。

19 **画面サイズボタン**
- 機器選択スイッチの位置にかかわらず、テレビの操作ができます。

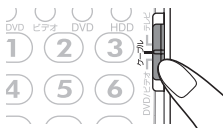
操作する機器を切換える

操作する機器によって**機器選択スイッチ**を切換えてお使いください。

●デジタルチューナー内蔵テレビ
または
●アナログテレビ
を操作するとき

機器選択スイッチを
「**テレビ**」に合わせる

●DVDまたは**ビデオ** を操作するとき

機器選択スイッチを
「**DVD/ビデオ**」に合わせる

- DVDとビデオを同時に操作することはできません。
  メーカー設定で設定したDVDまたはビデオの、どちらか一方の操作が可能です。

●ケーブルテレビホームターミナル
または
●デジタルSTB(セットトップボックス)
を操作するとき

機器選択スイッチを
「**ケーブル**」に合わせる

- **テレビ電源**、**入力切換**、**画面サイズ**、**音量大**、**音量小**の5つのボタンは、**機器選択スイッチ**の位置にかかわらず、常にテレビの操作ができます。

送信パワーを切換える

乾電池の寿命を長持ちさせるために、送信距離を調節するモードを2モード用意しています。
• お買い上げ時はノーマルモードに設定されています。

ローパワーモードへの切換えかた

• 送信距離を短く設定して、乾電池を長持ちさせます。
（正面軸上 約4m、条件により2m〜5m）

本体裏面の**送信モードスイッチ**を、**「ロー」**に切換えます。

ノーマルモードへの切換えかた

• 通常のリモコン送信距離に設定します。
（正面軸上 約7m、条件により4m〜8m）

本体裏面の**送信モードスイッチ**を、**「ノーマル」**に切換えます。

ボタンタッチ音を切換える

お買い上げ時、ボタンタッチ音は「入」になっています。
ボタンを押すと「ピッ！」と音が鳴り、リモコン信号の送信をお知らせします。
以下の操作でボタンタッチ音を「切」にできます。
また、同じ操作で、「切」にしたボタンタッチ音を「入」にできます。

機能ボタン
を押したまま
音量小ボタン
を押す

「入」にするとピー！音が鳴ります
「切」にするとピッ！音が鳴ります

• 「入」のときでも、リモコン信号が送信されない操作をした場合はボタンタッチ音は鳴りません。

リモコン操作のボタンタッチ音

• テレビの操作 → **「ピッ！」**
• テレビ以外の機器の操作 → **「ピピッ！」**

テレビのメーカー設定

• 設定できるテレビは1台のみです。

1

本機裏面の**送信モードスイッチ**を「**設定**」に合わせる

• 設定が開始されるとビビビ…音が鳴り始めます。

2

お使いの機器に対応する**メーカーのボタン**を押し、設定する

押すボタンと押す回数を右の表で確認してください。

3

テレビ電源ボタンを押して設定を決定する

• ピー！と音がした後2秒間無音になり、その後ビビビ…と再度鳴り始めます。

4

ビビビ…音が鳴りやみます

送信モードスイッチを「**ノーマル**」に合わせる

• 送信モードスイッチの設定については、「送信パワーを切換える」(☞9ページ)をご覧ください。

5

リモコンを操作して正しく動作するか確認する

(「テレビの操作」☞18～21ページ)

リモコンが正しく動作したとき、ボタンを何回押したかをメモしておいてください。

メーカーのボタン [　　　]　　**押した回数** [　　　] **回**

例:サンヨーの地上・BS・110度CSデジタル対応テレビを設定する場合

メーカー	押すボタン	ボタンを押す回数		
		地上・BS・110度CSデジタル対応テレビ	BS・110度CSデジタル対応テレビ	BSデジタル対応テレ
ビクター	①	1回	1回	1
サンヨー	②	1～2回	2～3回	2～3
シャープ	③	1回	2回	2

1回、または2回押す

メーカー	押すボタン	ボタンを押す回数			
		地上・BS・110度CSデジタル対応テレビ	BS・110度CSデジタル対応テレビ	BSデジタル対応テレビ	アナログテレビ
ビクター	①	1回	1回	1回	2回
サンヨー	②	1～2回	2～3回	2～3回	4～6回
シャープ	③	1回	2回	2回	3～5回
ソニー	⑤	1～2回	3回	3回	4～7回
東芝	⑥	1、2、4回	3回	3回	5回
パイオニア	⑧	1回	2回	2回	3回
DAEWOO (DACUS)	⑧	—	—	—	4～6回
日立	⑨	1～3回	4回	4～5回	6～11回
フナイ	⑩	—	—	—	1～4回
松下(パナソニック)	⑪	1回	2回	2回	3～5回
三菱	⑫	1回	1回	1回	2～4回
アイワ	⊖ チャンネル	—	—	—	1～4回
サムスン (SAMSUNG)	大 音量	—	—	—	1～4回
LG	大 音量	—	—	—	5～7回

- ご使用の機器がアイワのスカパー！チューナー内蔵テレビの場合は、**チャンネル⊖ボタン**を5回押して設定してください。

正しく動作しない場合は

もう一度設定を行い、手順2でボタンの押す回数を変えてください。

- 同じメーカーの機器でも機種によってリモコン信号が異なります。設定する際にボタンの押す回数を1回、2回…と変えることによって、設定されるリモコン信号が変わります。

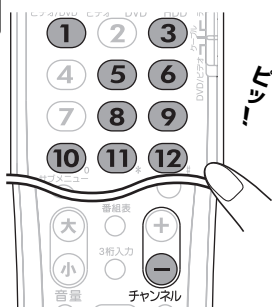
DVDのメーカー設定

- 設定できるDVD機器は1台のみです。また、ビデオとDVDの両方を設定することはできません。
- ビデオのメーカー設定後にDVDのメーカー設定をした場合、以前にビデオのメーカー設定した内容がキャンセルされ、ビデオ操作はできなくなります。

1

本機裏面の**送信モードスイッチ**を「**設定**」に合わせる

- 設定が開始されるとビビビ…音が鳴り始めます。

2

お使いの機器に対応する**メーカーのボタン**を押し、設定する

押すボタンと押す回数を右の表で確認してください。

3

DVDボタンを押して設定を決定する

- ピー！と音がした後2秒間無音になり、その後ビビビ…と再度鳴り始めます。

4

ビビビ…音が鳴りやみます

送信モードスイッチを「**ノーマル**」に合わせる

- 送信モードスイッチの設定については、「送信パワーを切換える」(☞9ページ)をご覧ください。

5

リモコンを操作して正しく動作するか確認する
(「DVDの操作」☞28～37ページ)

- HDD内蔵ビデオ一体型DVDレコーダー、ビデオ一体型DVDやHDD内蔵型DVDのときは、**ビデオ/DVDボタン**、**ビデオボタン**、**DVDボタン**、**HDDボタン**のいずれかを押して操作を切換えてから、操作を行なってみてください。

リモコンが正しく動作したとき、ボタンを何回押したかをメモしておいてください。

メーカーのボタン ［　　　］ **押した回数** ［　　　］ **回**

例:ビクターのビデオ一体型DVDプレーヤーを設定する場合

メーカー	押すボタン	ボタンを押す			
		DVDプレーヤー	ビデオ一体型DVDプレーヤー	DVDレコーダー	ビデオ一 DV レコー
ビクター	①	回	10～11回	2 5、9回	
シャープ	③	1回	5～6回	1、2、8、9回	3～

10回、または11回押す

メーカー	押すボタン	ボタンを押す回数					
		DVDプレーヤー	ビデオ一体型DVDプレーヤー	DVDレコーダー	ビデオ一体型DVDレコーダー	HDD内蔵DVDレコーダー	HDD内蔵ビデオ一体型DVDレコーダー
ビクター	①	1回	10～11回	2～5、9回	2～5回	2～8回	2～5回
シャープ	③	1回	5～6回	1、2、8、9回	3、4、6回	7～9回	3、8回
ソニー	⑤	1、4、9回	8回	3～4回	7回	2、3、5、6回	3、7回
東芝	⑥	1回	1～3回	5回	4～5回	5～6回	5回
パイオニア	⑧	1～3回	──	4回	4回	4～5回	4回
日立	⑨	1～3回	9回	1、6回	7～8回	1、4～6回	10回
フナイ	⑩	1回	2回	1回	2回	──	3回
松下(パナソニック)	⑪	2～4回	6～7回	2～3回	2、5回	1～3回	1、8回
三菱	⑫	1回	7～8回	2、4回	6回	2～3回	5回
アイワ	⊖ チャンネル	1～2回	3～4回	──	──	──	──

- DVDレコーダーまたはHDD内蔵DVDレコーダーを設定する場合、ボタンの押す回数によって、本機の機能が変わります。「DVDのボタン機能対応表」(☞32～37ページ)をご覧になり、ご使用の機器に合った設定をお選びください。
- **機器本体側のリモコンコードを変えている場合は、ご使用の機器の取扱説明書をご覧になり、リモコンコードを初期状態に戻してください。本機は初期状態のリモコンコードにのみ対応します。**

正しく動作しない場合は

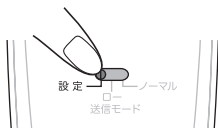
(ビデオ一体型DVDプレーヤーなどが、ボタン表示と異なる動作をするなど)

もう一度設定を行い、手順2でボタンの押す回数を変えてください。

- 同じメーカーの機器でも機種によってリモコン信号が異なります。設定する際にボタンの押す回数を1回、2回…と変えることによって、設定されるリモコン信号が変わります。

ビデオ(単体機)のメーカー設定

- 設定できるビデオは1台のみです。また、DVDとビデオの両方を設定することはできません。
- ビデオ一体型DVDをご使用の場合は、ビデオのメーカー設定は行わずに、DVDのメーカー設定(☞12ページ)を行なってください。
- DVDのメーカー設定後にビデオのメーカー設定をした場合、以前にDVDのメーカー設定した内容がキャンセルされ、DVD操作はできなくなります。

1

ビビビ…

本機裏面の**送信モードスイッチ**を「**設定**」に合わせる

- 設定が開始されるとビビビ…音が鳴り始めます。

2

ピッ！

お使いの機器に対応する**メーカーのボタン**を押し、設定する

押すボタンと押す回数を右の表で確認してください。

3

ピー！

ビデオボタンを押して設定を決定する

- ピー！と音がした後2秒間無音になり、その後ビビビ…と再度鳴り始めます。

4

ビビビ…音が鳴りやみます

送信モードスイッチを「**ノーマル**」に合わせる

- 送信モードスイッチの設定については、「送信パワーを切換える」(☞9ページ)をご覧ください。

5

リモコンを操作して正しく動作するか確認する

(「ビデオの操作」☞38、39ページ)

リモコンが正しく動作したとき、ボタンを何回押したかをメモしておいてください。

メーカーのボタン [ ]　　**押した回数** [ ] **回**

例:松下のビデオを設定する場合

東芝	6	1～2回
日立	9	1～3回
フナイ	10	1回
松下(パナソニック)	11	1～4回
三菱	12	1～3回
アイワ	− チャンネル	1～6回

1回、または2回、または3回、または4回押す

メーカー	押すボタン	ボタンを押す回数
ビクター	1	1～4回
サンヨー	2	1～4回
シャープ	3	1～2回
ソニー	5	1～6回
東芝	6	1～2回
日立	9	1～3回
フナイ	10	1回
松下(パナソニック)	11	1～4回
三菱	12	1～3回
アイワ	− チャンネル	1～6回

正しく動作しない場合は

もう一度設定を行い、手順2でボタンの押す回数を変えてください。

- 同じメーカーの機器でも機種によってリモコン信号が異なります。設定する際にボタンの押す回数を1回、2回…と変えることによって、設定されるリモコン信号が変わります。

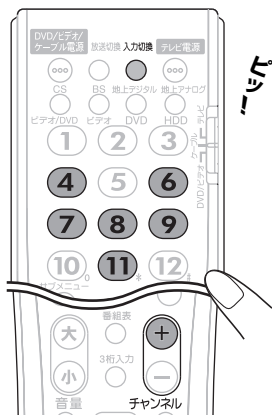
ケーブルテレビのメーカー設定

- 設定できるケーブルテレビは1台のみです。

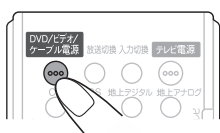
1

本機裏面の**送信モードスイッチ**を「**設定**」に合わせる

- 設定が開始されるとビビビ…音が鳴り始めます。

2

お使いの機器に対応する**メーカーのボタン**を押し、設定する

押すボタンと押す回数を右の表で確認してください。

3

DVD/ビデオ/ケーブル電源ボタンを押して設定を決定する

- ピー！と音がした後2秒間無音になり、その後ビビビ…と再度鳴り始めます。

4

ビビビ…音が鳴りやみます

送信モードスイッチを「**ノーマル**」に合わせる

- 送信モードスイッチの設定については、「送信パワーを切換える」(☞9ページ)をご覧ください。

5

リモコンを操作して正しく動作するか確認する

(「デジタルテレビ・ケーブルテレビデジタルSTB(セットトップボックス)の操作」☞22～27 ページ、「ケーブルテレビホームターミナルの操作」☞40、41 ページ、「ケーブルテレビホームターミナルとデジタルSTB(セットトップボックス)のボタン機能対応表」☞42、43 ページ)

リモコンが正しく動作したとき、ボタンを何回押したかをメモしておいてください。

メーカーのボタン [　　] **押した回数** [　　] **回**

例:松下のデジタルSTB(セットトップボックス)を設定する場合

パイオニア	8	1〜2回
日立	9	──
松下(パナソニック)	11	1〜2回
マスプロ	+ チャンネル	1〜2回

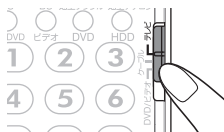
1回、または2回押す

メーカー	押すボタン	ボタンを押す回数	
		デジタルSTB(セットトップボックス)	ホームターミナル(アナログ)
富士通	4	──	1〜2回
東芝	6	──	1〜2回
NEC	7	1回	2回
パイオニア	8	1〜2回	3回
日立	9	──	1回
松下(パナソニック)	11	1〜2回	3〜4回
マスプロ	+ チャンネル	1〜2回	3回
サイエンティフィック・アトランタ(SA)	入力切換	1回	2回
住友電工	入力切換	──	3〜5回
愛知電子	入力切換	──	6回
Bn・mux	入力切換	──	5回

- **機器本体側のリモコンコードを変えている場合は、ご使用の機器の取扱説明書をご覧になり、リモコンコードを初期状態に戻してください。本機は初期状態のリモコンコードにのみ対応します。**

正しく動作しない場合は

もう一度設定を行い、手順2でボタンの押す回数を変えてください。
- 同じメーカーの機器でも機種によってリモコン信号が異なります。設定する際にボタンの押す回数を1回、2回…と変えることによって、設定されるリモコン信号が変わります。

テレビを操作する前に

機器選択スイッチを「**テレビ**」に合わせる

- あらかじめテレビのメーカー設定を行なってください。

テレビの基本操作

基本的な使いかたは、ご使用のテレビの付属リモコンと同様です。
下図はアナログテレビとデジタルテレビで共通の操作ボタンです。

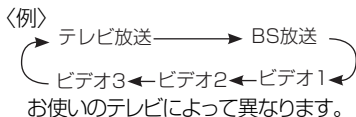
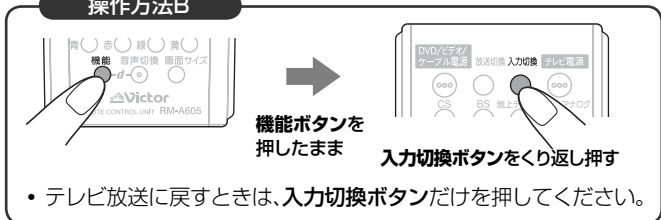
- **テレビ電源**、**入力切換**、**画面サイズ**、**音量大**、**音量小**の5つのボタンは、**機器選択スイッチ**の位置にかかわらず、常にテレビの操作ができます。
- **機器選択スイッチ**の位置が「テレビ」のときでも、「DVD/ビデオ」に設定した機器の電源、再生、早送り、早戻し、停止、一時停止、録画の操作が可能です。
- アナログテレビのメニュー、カーソル操作はできません。
- 一部のBSアナログテレビの場合、**音声切換ボタン**は地上アナログ放送用となります。

デジタルチューナー内蔵テレビでデジタル放送を見る場合は、「デジタルテレビ・ケーブルテレビデジタルSTB(セットトップボックス)の操作」(☞22～27ページ)をご覧ください。

テレビの入力切換え

ご使用のテレビによって操作方法が異なります。操作方法A、Bのどちらか操作できる方法でお使いください。

〈例〉

テレビ放送 → BS放送 → ビデオ1 → ビデオ2 → ビデオ3 → テレビ放送

お使いのテレビによって異なります。

- テレビ放送に戻すときは、**入力切換ボタン**だけを押してください。

- どちらの操作方法でも入力切換えができないときは、テレビのメーカー設定をやり直してください(☞10、11ページ)。

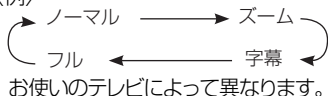
画面サイズの切換え

ご使用のテレビによって操作方法が異なります。操作方法A、Bのどちらか操作できる方法でお使いください。

操作方法A

画面サイズボタンをくり返し押す

〈例〉

ノーマル → ズーム → 字幕 → フル → ノーマル

お使いのテレビによって異なります。

操作方法B

機能ボタンを押したまま

画面サイズボタンをくり返し押す

オフタイマーの設定

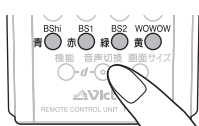
オフタイマー

消去/クリアボタンをくり返し押す

消去/クリアボタンをくり返し押すと、オフタイマーを設定できます。

※ご使用のテレビの付属リモコンにオフタイマーまたはスリープボタンがあり、**そのボタンだけでオフ時間が設定**できる場合にのみ対応します。

アナログBS放送の選局1

アナログテレビのメーカー設定をした場合のみ操作できます。

BShi 青 → BSハイビジョン(BS9チャンネル)

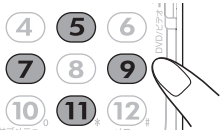
BS1 赤 → NHK衛星第一(BS7チャンネル)

BS2 緑 → NHK衛星第二(BS11チャンネル)

WOWOW 黄 → WOWOW(BS5チャンネル)

- アナログBS放送を選局できない、または表示と違うBSチャンネルになる場合は、下記の**「アナログBS放送の選局2」**の方法で選局してください。

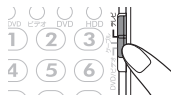
アナログBS放送の選局2

- ご使用のアナログBSチューナー内蔵テレビによって操作方法が異なります。操作方法A、Bのどちらか操作できる方法でお使いください。
- アナログテレビのメーカー設定をした場合のみ操作できます。

機能ボタンを押したまま

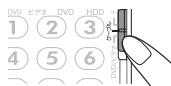
チャンネル+または−ボタンを押す

- **チャンネル+/−ボタン**のみで順送りするテレビもあります。

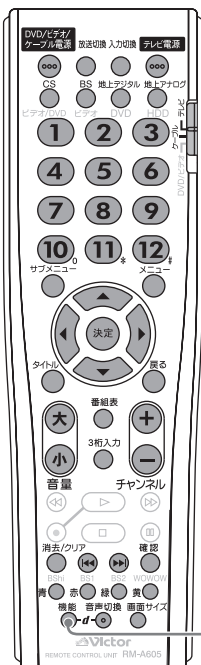
デジタルテレビ・ケーブルテレビデジタルSTB(セットトップボックス)を操作する前に

デジタルチューナー内蔵テレビの場合

機器選択スイッチを「**テレビ**」に合わせる

- あらかじめテレビのメーカー設定を行なってください。

デジタルSTB(セットトップボックス)の場合

機器選択スイッチを「**ケーブル**」に合わせる

- あらかじめケーブルテレビのメーカー設定を行なってください。

デジタルテレビ・ケーブルテレビデジタルSTB(セットトップボックス)の基本操作

基本的な使いかたは、ご使用の機器の付属リモコンと同様です。
一部のボタンは、本機と付属リモコンの名称が一致していません。
また、機能ボタンとの二重押しで操作する場合もあります。ボタン機能対応表(デジタルテレビ☞26、27ページ
ケーブルテレビホームターミナルとデジタルSTB(セットトップボックス)☞42、43ページ)もご覧のうえ、ご使用ください。

- **機器選択スイッチ**の位置が「テレビ」または「ケーブル」のときでも、「DVD/ビデオ」に設定した機器の再生、早送り、早戻し、停止、一時停止、録画の操作が可能です。

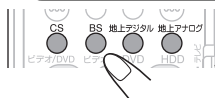
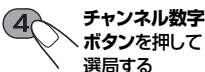
機能ボタンは二重押しの際に使用します。
(詳しくはボタン機能対応表をご覧ください。
デジタルテレビ☞26、27ページ、
ケーブルテレビホームターミナルとデジタルSTB(セットトップボックス)☞42、43ページ)

放送切換えと選局

3種類の選局方法があります。(**ダイレクト選局**☞下記　**3桁入力(10キー入力または番号入力)選局**☞24ページ　**チャンネル順選局**☞25ページ)

●ダイレクト選局　〈例〉チャンネル数字ボタンの**4ボタン**に割り当てられた番組を選ぶ

ご使用の機器によって操作方法が異なりますので、いずれか操作できる方法でお使いください。

操作方法A

CSボタン、BSボタン、地上デジタルボタン、地上アナログボタンのいずれかを押して放送を切換える

チャンネル数字ボタンを押して選局する

操作方法B

※CSボタン、BSボタン、地上デジタルボタンまたは地上アナログボタンを使わず、**放送切換ボタン**をくり返し押して見たい放送を選択する機種のデジタルチューナー内蔵テレビやデジタルチューナーをご使用の場合。

放送切換ボタンを くり返し押して 放送を切換える

チャンネル数字ボタン を押して選局する

※**デジタル放送**を見るときのみ、**機能ボタン**を押したまま**チャンネル数字ボタン**を押して選局する機種の場合。

放送切換ボタンを くり返し押して 放送を切換える

機能ボタンを 押したまま

チャンネル数字 ボタンを押して 選局する

操作方法C

※サンヨー、パイオニア、日立のデジタルチューナー内蔵テレビ(一部機種のみ)の場合

- デジタル放送を見るとき

放送切換ボタンを くり返し押して 放送を切換える

チャンネル数字ボタン を押して選局する

または

放送切換ボタンを くり返し押して 放送を切換える

機能ボタンを 押したまま

チャンネル数字 ボタンを押して 選局する

- 地上アナログ放送を見るとき

地上アナログボタンを 押して放送を切換える

チャンネル数字ボタン を押して選局する

●3桁入力(10キー入力または番号入力)選局 ※デジタル放送時のみ

ご使用の機器によって操作方法が異なりますので、いずれか操作できる方法でお使いください。

操作方法A

CSボタン、BSボタン、地上デジタルボタンのいずれかを押してデジタル放送に切換える

または

放送切換ボタンをくり返し押してデジタル放送に切換える

3桁入力ボタンを押す

1

チャンネル数字ボタンを押して3桁のチャンネル番号を入力する

操作方法B

※サンヨー、シャープ、東芝、パイオニア、松下のデジタルチューナー内蔵テレビ(一部機種のみ)の場合

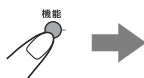
CSボタン、BSボタン、地上デジタルボタンのいずれかを押してデジタル放送に切換える

または

放送切換ボタンをくり返し押してデジタル放送に切換える

3桁入力ボタンを押す

機能ボタンを押したまま

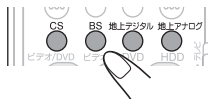
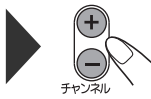
4

チャンネル数字ボタンを押して3桁のチャンネル番号を入力する

- 東芝またはビクターの一部機種をご使用の場合、付属リモコンの10/＊と11/0ボタンは、本機では10/0と11/＊ボタンになります。
- 東芝のBS(・110度CS)デジタルチューナー内蔵テレビ(一部機種のみ)には、3桁入力ボタンを1回または2回押してBSまたはCSに切換えてから3桁のチャンネル番号を入力するものもあります。
- サンヨーのデジタルチューナー内蔵テレビ(一部機種のみ)の場合、**3桁入力ボタン**を押すと、「CATV切換」になるものがあります。この場合は、**3桁入力ボタン**の代わりに**BSボタン**を押してください。
- ダイレクト選局と3桁入力選局のどちらかを、あらかじめメニューで選択してから使用するデジタルテレビもあります。

放送切換えと選局(つづき)

●チャンネル順選局

ご使用の機器によって操作方法が異なりますので、いずれか操作できる方法でお使いください。

操作方法A

CSボタン、BSボタン、地上デジタルボタン、地上アナログボタンのいずれかを押して放送を切換える

チャンネル+/−ボタンを押してチャンネルを順送りする

操作方法B

※CSボタン、BSボタン、地上デジタルボタンまたは地上アナログボタンを使わず、**放送切換ボタン**をくり返し押して見たい放送を選択する機種のデジタルチューナー内蔵テレビをご使用の場合。

放送切換ボタンをくり返し押して放送を切換える

チャンネル+/−ボタンを押してチャンネルを順送りする

東芝のBS(・110度CS)デジタルチューナー内蔵テレビ(一部機種のみ)には、3桁入力ボタンを1回または2回押して、BSまたはCSに切換えてからチャンネル+/ −ボタンで順送りするものもあります。

メニューと電子番組表(EPG)の操作

左図はメニューと電子番組表(EPG)の操作ボタンです。
ただし、本機とお使いの機器の付属リモコンのボタン名が一致していない場合もあります。ボタン機能対応表(デジタルテレビ☞26、27ページ
ケーブルテレビホームターミナルとデジタルSTB(セットトップボックス)☞42、43ページ)と、ご使用の機器の取扱説明書もご覧ください。

デジタルテレビのボタン機能対応表

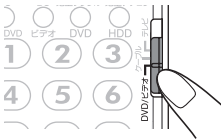
機能+他のボタン は、
機能ボタンを押したまま、他のボタンを押して操作します。

- **機種によっては、一部の機能が操作できない場合もあります。**
- この対応表にボタン名が記載されていても、本体付属リモコンにそのボタンが無い場合には、操作できません。
- **ケーブルテレビホームターミナルとデジタルSTB(セットトップボックス)のボタン機能対応表は、42、43ページをご覧ください。**

メーカー / 本機ボタン名	ビクター	サンヨー	シャープ、パイオニア
CS	CS	CS	CS(1/2)
BS	BS	BS	BS
地上デジタル	地上デジタル	地上(デジタル)	地上Dまたは地上デジタル
地上アナログ	地上アナログ	TV(地上アナログ)	地上Aまたは地上アナログ
放送切換	放送切換またはBS/地上波	BS/CS1/CS2	放送切換または衛星切換
①〜⑨	1〜9	1〜9	1〜9
⑩/0	10/0または10/＊	10/0	10/0
⑪/＊	11/＊または11/0	11	11/＊
⑫/#	12/#/選局	12	12/#
サブメニュー	(TV)メニュー	便利機能	(BS/CS)メニューまたは番組ナビ
メニュー	ホームメニュー	メニュー	(ホームまたはテレビ)メニュー
▲、▼、◀、▶	↑、↓、←、→	↑、↓、←、→	↑、↓、←、→
決定	決定	決定	決定
戻る	戻る	戻る	戻る
チャンネル+、−	チャンネル+、−	チャンネル+、−	選局+、−またはチャンネル+、−
番組表	(週間)番組表	番組表または番組ガイド	番組表
3桁入力	番号入力	番号入力または10キー入力	3桁入力またはBS/CS数字選局
消去/クリア	オフタイマー	オフタイマー	オフタイマーまたはスリープ
確認	予約確認	—	デジタル登録または確認/登録
青、赤、緑、黄	青、赤、緑、黄	青、赤、緑、黄	青、赤、緑、黄
音声切換	音声切換	音声切換	音声(切換)
機能+CS	CS1/CS2	CS1/CS2	—
機能+地上アナログ	—	—	CATV
機能+①〜⑨	—	1〜9またはDS1〜9	1〜9またはDS1〜9
機能+⑩/0	—	10/0またはDS10	10/0またはDS10
機能+⑪/＊	—	11またはDS11	11またはDS11
機能+⑫/#	—	12またはDS12	12またはDS12
機能+サブメニュー	便利機能	デジタルメニューまたはBS(・CS)メニュー	便利機能
機能+メニュー	BSメニュー	—	BS(/CS)メニュー
機能+▲、▼、◀、▶	—	—	↑、↓、←、→
機能+決定	—	—	決定
機能+戻る	オンエアまたは元の画面	取消	終了または元の画面
機能+番組表	番組ナビ	何みる	裏番組
機能+3桁入力	—	10キー入力またはBS	お好み(登録)
機能+青、赤	—	—	青、赤
機能+黄、緑	日付+、−	—	黄、緑
機能+音声切換(d)	データ放送	データ	データ連動

デジタルテレビのボタン機能対応表(つづき)

本機ボタン名 ＼ メーカー	ソニー	東芝	松下、日立、三菱、サンヨー
CS	CS	CS	CS(1/2)
BS	BS	BS	BS
地上デジタル	地上デジタル	地上D	地上デジタル
地上アナログ	地上アナログまたは地上	地上A	地上アナログ
放送切換	—	放送切換	放送切換またはBS/CS1/CS2
①〜⑨	1〜9	1〜9	1〜9
⑩/0	10/0	10/＊または10/0	10/0
⑪/＊	11/枝番	11/0または11/＊	11/＊
⑫/#	12/選局	12/#	12/#
サブメニュー	ツール	Faceネットまたはクイック	操作一覧または番組ナビまたは便利(機能)
メニュー	メニュー	(ホーム)メニュー	メニュー
▲、▼、◀、▶	↑、↓、←、→	↑、↓、←、→	↑、↓、←、→
決定	決定	決定	決定
戻る	戻る	戻る	戻る
チャンネル+、−	チャンネル+、−	チャンネル+、−	チャンネル+、−
番組表	番組表	番組表	番組表
3桁入力	10キー	3桁番号入力またはBS…(/CS…)	(チャンネル)番号入力
消去/クリア	オフタイマー	オフタイマー	オフタイマー
確認	予約一覧	予約機能	予約
青、赤、緑、黄	青、赤、緑、黄	青、赤、緑、黄	青、赤、緑、黄
音声切換	音声切換または二重音声	音多切換	音声切換
機能+①〜⑨	1〜9	1〜9またはDS1〜9	—
機能+⑩/0	10/0	0またはDS10	—
機能+⑪/＊	11	＊またはDS11	—
機能+⑫/#	12/選局	#またはDS12	—
機能+サブメニュー	—	クイック	サブメニューまたは便利
機能+メニュー	—	—	ガイド
機能+▲、▼、◀、▶	—	ページ↑、↓、←、→	—
機能+戻る	—	終了	元の画面
機能+番組表	他CHリストまたはMYプラス	裏番組またはスクロール	ナビ選局または裏番組
機能+3桁入力	好み選局	お気に入り	お好みまたはマイCH
機能+黄、緑	—	—	翌日、前日
機能+音声切換(d)	連動データ	d(データ)	(連動)データ

DVDを操作する前に

機器選択スイッチを「**DVD/ビデオ**」に合わせる

- あらかじめDVDのメーカー設定を行なってください。

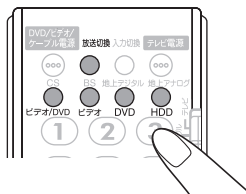
DVDの基本操作

基本的な使いかたは、ご使用の機器の付属リモコンと同様です。一部のボタンは、本機と付属リモコンの名称が一致していません。また、機能ボタンとの二重押しで操作する場合もあります。ボタン機能対応表(☞32～37ページ)もご覧のうえ、ご使用ください。

- **チャンネル数字ボタン**を使ったダイレクト選局、再生操作はできません。(ただし、一部の地上デジタルチューナー付のHDD内蔵DVDレコーダー、HDD内蔵ビデオ一体型DVDレコーダーに限り、チャンネル数字ボタンを使ったダイレクト選局ができます。)
- ビデオCDのプレイバックコントロール再生には対応していません。
- MP3、WMA、MPEG4、JPEG、TIFFなどの再生には対応していません。
- DVDレコーダーでの録画内容の編集、タイトル名入力(チャンネル数字ボタンを使う機種)、ダビング、プレイリスト作成操作には対応していません。
- 特殊再生(プログラム再生など)には対応していません。
- **メニューボタン**、**▲**、**▼**、**◄**、**►ボタン**はDVD機器のビデオ部の操作には対応しない場合があります。
- 機器選択スイッチの位置が「テレビ」または「ケーブル」のときにも「DVD/ビデオ」に設定されている機器の再生、早送り、早戻し、停止、一時停止、録画の操作が可能です。
(ただし、操作する機器がDVD複合機の場合、本機のメディア選択とDVD複合機本体のメディア選択が違っていると動作しない場合があります。この場合は、機器選択スイッチを「DVD/ビデオ」に合わせ、メディア選択ボタンで本機およびDVD複合機のメディア選択を合わせてください。)

機能ボタンは二重押しの際に使用します。(詳しくはボタン機能対応表をご覧ください☞36、37ページ)

DVD複合機の切換え

ビデオ一体型またはHDD内蔵のDVD複合機をご使用の場合に、ビデオ、HDD、DVDの操作を切換えます。

→ ・**ビクター、東芝、パイオニア、松下の一部機種の場合**
押すたびにビデオとDVD（またはHDD）の操作を切換えます。

・**シャープ、東芝、松下、三菱の一部機種、フナイ、アイワの場合**
ビデオ一体型DVDの映像出力を切換えます。

・**東芝のHDD内蔵DVDレコーダーの一部機種の場合**
W録ボタンになります。

BS
ビデオ

→ ビデオ一体型DVD、HDD内蔵ビデオ一体型DVDのビデオ部に操作を切換えます。

地上デジタル
DVD

→ ビデオ一体型DVD、HDD内蔵DVD、HDD内蔵ビデオ一体型DVDのDVD部に操作を切換えます。

地上アナログ
HDD

→ HDD内蔵DVD、HDD内蔵ビデオ一体型DVDのHDD部に操作を切換えます。

放送切換

→ ・**ビクター、シャープ、東芝、日立、松下の場合**
地上デジタルチューナー付きHDD内蔵DVDレコーダーの放送を切換えます。

・**ビクターの一部機種の場合**
受信中の放送に切換えます。（オンエア）

・**ソニー、パイオニア、日立のHDD内蔵DVDレコーダーの一部機種の場合**
押すたびにHDDとDVDの操作を切換えます。

（操作例）録画する場合

1. 機器選択スイッチを「DVD/ビデオ」に合わせる

2. テレビの電源を入れる

テレビ電源ボタンを押す

3. DVD(DVD複合機)の電源を入れる

DVD/ビデオ/ケーブル電源ボタンを押す

4. DVD(DVD複合機)が映るようにテレビの入力を切換える

入力切換ボタンをくり返し押す

5. 録画するメディアを選ぶ(DVD複合機の場合)

• DVD単体機の場合、この操作は必要ありません。

ビデオ/DVD、ビデオ、DVD、HDD、
または**放送切換ボタン**を押す

6. 録画したいチャンネルを選ぶ

チャンネル+/－ボタンを押す

• 外部入力の場合は、**チャンネル+/－ボタン**か、**機能ボタン**を押したまま**チャンネル－ボタン**を押して切換えてください。

7. 録画を始める

●(録画)ボタンを
押したまま

►(再生)ボタンを押す

8. 録画を停止する

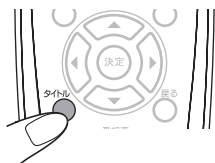
■(停止)ボタンを押す

• ビクター、パイオニア、ソニー、シャープ、三菱のHDD内蔵DVDレコーダーまたはDVDレコーダーで、録画停止ボタンがあり、■(停止)ボタンを押しても録画停止しないときは

●(録画)ボタンを
押したまま

■(停止)ボタンを押す

タイトルリストの表示

DVDレコーダーの一部機種をご使用の場合、録画したタイトルの一覧を表示できます。

タイトルボタンを押して録画したタイトルの一覧を表示する

- 録画したタイトルの一覧を表示した後は、ご使用の機器によって操作が異なります。▲、▼、◄、►**ボタン**を押して項目を選択、**決定ボタン**を押して項目を決定して再生などの操作を行なってください。（詳しくは、「DVDのボタン機能対応表」をご覧ください☞32～37ページ）

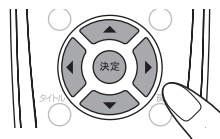
電子番組表(EPG)での録画予約

HDD内蔵DVDレコーダーおよび、HDD内蔵ビデオ一体型DVDレコーダーをご使用の場合、本機で電子番組表(EPG)を操作して、録画予約などができます。

電子番組表(EPG)での録画予約の操作は以下の手順で行なってください。

1. 番組表を表示する

番組表ボタンを押す

2. 番組を選択する

▲、▼、◄、►ボタンを押して番組をさがし、決定ボタンを押して番組を選ぶ

3. 予約の設定をする

- 予約の設定は、機種によって操作が異なるので、ご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。（「DVDのボタン機能対応表」もご覧ください。☞32～37ページ）
- 操作を間違えたときは、**戻るボタン**を押すと、一つ前に戻ります。
- 予約内容の確認や修正をするときは、**確認ボタン**を押してください。

DVDのボタン機能対応表

- **機種によっては、一部の機能が操作できない場合もあります。**
- この対応表にボタン名が記載されていても、本体付属リモコンにそのボタンが無い場合には、操作できません。

本機ボタン名＼メーカー	ビクター	シャープ	ソニー
DVD/ビデオ/ケーブル電源	DVD電源	DVD電源	DVD電源
ビデオ/DVD	VHS/HDD/DVD	出力切換	CS
ビデオ	VHS	ビデオ	VHSまたはBS
DVD	DVD	DVD	DVDまたは地上デジタル
HDD	HDD	HDD	HDDまたは地上アナログ
放送切換	オンエアまたは地上A/D/BS/CS	地上A/D/BS/CS	HDD/DVD
①〜⑫	①〜⑫*1	①〜⑫*1	①〜⑫*1
サブメニュー	編集またはDVDメニューまたはスタートメニュー	スタートメニューまたは編集または設定	オプションまたはシステムメニューまたは編集
メニュー	DVDメニューまたはグループ	DVDメニューまたはグループ	メニュー
▲、▼、◀、▶	↑、↓、←、→	↑、↓、←、→	↑、↓、←、→
決定	決定	決定	決定
戻る	戻る/リターン	戻る/リターン	戻る/リターンまたは⊗
タイトル	再生ナビまたはプログラムナビ	録画リストまたはディスクナビ	ホームまたはタイトルリストまたはビジュアルメニューまたはトップメニュー
チャンネル+、−	チャンネル+、−	チャンネル+、−	チャンネル+、−
番組表	Gガイド/番組表	番組表またはGガイド	番組表またはGガイド
3桁入力	3桁入力	3桁入力またはダイレクト	10キー
消去/クリア	取消しまたはタイトル消去	タイトル消去または消去/取消または黄またはクリア	タイトル消去または削除/クリアまたは取消
確認	予約ナビ	予約リストまたは予約確認または予約/Gコード	予約リストまたは予約確認
青	青または自動録画	青またはトップメニューまたは音声	青
赤	赤またはダビング	赤またはスキップ−または字幕	赤
緑	緑またはチャプター	緑またはスキップ+またはアングル	緑
黄	黄または表示切換	黄またはDVDメニューまたはプレイモード	黄
音声切換	音声	音声(切換)	音声(切換)

*1 地上デジタルチューナー付きの一部機種のみ

- **消去/クリア**、**サブメニューボタン**は、DVDレコーダーでタイトルを消去するときに使用します。(一部機種のみ)
  本機ではタイトルの消去、HDD内蔵DVDレコーダーおよびHDD内蔵ビデオ一体型DVDレコーダーの電子番組表(EPG)録画予約はできますが、録画内容の編集操作、プレイリスト作成、通常録画予約、Gコード録画予約には対応していません。

DVDのボタン機能対応表(つづき)

本機ボタン名 ＼ メーカー	東芝	パイオニア	日立
DVD/ビデオ/ケーブル電源	DVD電源	DVD電源	DVD電源
ビデオ/DVD	ビデオ/DVD または出力切換 またはTS/VR	CS1/2または HDD/DVD/ビデオ	CS
ビデオ	VTR	BSまたはVHS	BS
DVD	DVD	地上デジタルまたは DVD	地上デジタルまたはDVD
HDD	HDD	地上アナログまたは HDD	地上アナログまたはHDD
放送切換	放送切換	HDD/DVD	HDD/DVD切換または 地上アナログ/地上デジタル /BS/CS
①〜⑫	①〜⑫*[1]	①〜⑫*[1]	①〜⑫*[1]
サブメニュー	クイックメニュー	ホームメニュー または設定	機能メニューまたは ディスクメニューまたは べんりまたはメインメニュー
メニュー	メニュー	メニュー	べんりまたはDVDメニュー またはメニュー/リスト
▲、▼、◀、▶	↑、↓、←、→	↑、↓、←、→	↑、↓、←、→
決定	決定	決定	決定
戻る	戻る/リターン	戻る/リターン	戻る/リターン
タイトル	見るナビ*[2]	トップメニュー /ディスクナビ	トップメニュー / ディスクナビゲーション または録画番組
チャンネル+、ー	チャンネル+、ー	チャンネル+、ー	チャンネル+、ー
番組表	番組ナビ	番組表	番組表
3桁入力	チャンネル番号入力	3桁入力	番号入力
消去/クリア	修正/削除/ 全削除	⑫/消去/ クリア/取消し	—
確認	録るナビ*[3]	予約確認	予約一覧 または録画予約
青	青	青/A/音声	青または DVDメニュー または録再ナビ
赤	赤	赤/B/字幕	赤または トップメニュー またはセットアップ
緑	緑またはA またはモード	緑/C/ アングル	緑またはアングル または音声切換
黄	黄またはB または戻る	黄/D/ プレイモード	黄または字幕 またはクリア/リセット
音声切換	音声/音多	音声	音声切換/緑

*[1] 地上デジタルチューナー付きの一部機種のみ

*[2] 東芝のDVD機器をお使いの場合、**タイトルボタン**はビデオの「見るナビ」には対応していません。

*[3] 東芝のDVD機器をお使いの場合、**確認ボタン**はビデオの「録るナビ」には対応していません。

DVDの操作(つづき)

DVDのボタン機能対応表(つづき)

本機ボタン名 \ メーカー	フナイ	三菱	アイワ
DVD/ビデオ/ケーブル電源	DVD電源	DVD電源	DVD電源
ビデオ/DVD	DVD/ビデオ 映像切換	レコーダー選択 または出力切換	出力切換
ビデオ	ビデオ	ビデオ	ビデオ
DVD	DVD	DVD	DVD
HDD	HDD	HDD	—
サブメニュー	—	機能またはセットアップ または編集 または簡単メニュー	システムメニュー または設定
メニュー	メニュー/リスト	メニューまたはリスト	—
▲、▼、◀、▶	↑、↓、←、→	↑、↓、←、→	↑、↓、←、→
決定	決定	決定	決定
戻る	リターン/戻る	戻る/リターン	戻る
タイトル	セットアップ または トップメニュー	トップメニュー /再生リスト または番組一覧	トップメニュー/ タイトル
チャンネル+、−	チャンネル+、−	チャンネル+、−	チャンネル+、−
番組表	Gガイド	番組表	—
消去/クリア	—	消去/クリアまたは削除 または12	—
確認	録画予約	画面予約/Gコード	—
青	青/録再ナビ	青/録再ナビまたはA-B または音声	—
赤	赤/セットアップ	赤/セットアップ または字幕	—
緑	緑/音声切換	緑/音声切換またはリピートまたはアングル	—
黄	黄/クリア	黄/クリアまたは プレイモード	—
音声切換	緑/音声切換	音声切換または緑	音声

- **消去/クリア**、**サブメニューボタン**は、DVDレコーダーでタイトルを消去するときに使用します。(一部機種のみ)
  本機ではタイトルの消去、HDD内蔵DVDレコーダーおよびHDD内蔵ビデオ一体型DVDレコーダーの電子番組表(EPG)録画予約はできますが、録画内容の編集操作、プレイリスト作成、通常録画予約、Gコード録画予約には対応していません。

DVDのボタン機能対応表(つづき)

- **機種によっては、一部の機能が操作できない場合もあります。**
- この対応表にボタン名が記載されていても、本体付属リモコンにそのボタンが無い場合には、操作できません。

メーカー / 本機ボタン名	松下①*4	松下②*4	松下③*4	松下④*4
DVD/ビデオ/ケーブル電源	DVD電源			
ビデオ/DVD	HDD/DVD/VHS切換	—	DVD/VHS切換	
ビデオ	—		VHS	
DVD	DVD			
HDD	HDD		—	HDD
放送切換	放送/入力	—		
①〜⑫	①〜⑫*1	—		
サブメニュー	サブメニュー/DVDメニュー		機能選択またはDVDメニュー	機能選択
メニュー	機能選択または操作一覧	機能選択	サブメニュー/DVDメニュー	
▲、▼、◀、▶	↑、↓、←、→			
決定	決定			
戻る	リターンまたは戻る		戻る/リターン	
タイトル	再生ナビまたはトップメニュー/プログラムナビ	トップメニュー/プログラムナビ		
チャンネル+、−	チャンネル+、−			
番組表	番組表/Gガイド		—	
3桁入力	番号入力	—		
消去/クリア	消去			
確認	予約確認		—	予約確認
青	青/ダビング	A/自動録画	—	A/HDD/DVD消去
赤	赤/表示切換	B/ダビング	—	B/ダビング
緑	緑/チャプター	C/チャプター	—	C/表示切換
黄	黄/消去	D/表示切換	—	D/チャプター
音声切換	音声		音声または音声切換	音声

*1 地上デジタルチューナー付きの一部機種のみ

*4 松下のDVD機器をご使用の場合、「DVDのメーカー設定」(☞12、13ページ)で**11ボタン**を押した回数によってボタンの機能が変わります。

- **11ボタン**を1〜2回押して設定した場合 → 「松下①」の機能になります。
- **11ボタン**を3回押して設定した場合 → 「松下②」の機能になります。
- **11ボタン**を4〜6回押して設定した場合 → 「松下③」の機能になります。
- **11ボタン**を7回押して設定した場合 → 「松下④」の機能になります。

DVDのボタン機能対応表(つづき)

• 機能ボタンとの二重押しで使う機能

本機ボタン名 \ メーカー	ビクター	シャープ	ソニー	東芝	パイオニア
機能+ビデオ/DVD	—	—	—	モードまたはA	—
機能+放送切換	—	地上A/BS/CS1/CS2/地上D	HDD/DVD	—	HDD/DVD/VHS
機能+サブメニュー	終了	終了または編集	編集またはツール	終了	編集
機能+メニュー	—	—	ツールまたは再生設定	簡単ナビまたは使うメニュー	—
機能+▲	—	—	↑	►II(値変更)	—
機能+▼	—	—	↓	II◄(値変更)	—
機能+►	—	—	次ページまたは➡	次または下頁	コマ送りII►
機能+◄	—	—	前ページまたは⬅	前または上頁	◄IIコマ送り
機能+決定	—	—	○(決定)またはF4	—	—
機能+戻る	—	—	リターンまたはF3	リターン	—
機能+タイトル	トップメニューまたはプログラムナビ	トップメニューまたはリストまたはディスクナビ	トップメニュー	トップメニュー	ディスクナビ
機能+チャンネル+	—	プレイリスト	オリジナル/プレイリスト	—	プレイリスト
機能+チャンネル−	入力切換(0/11)	入力切換(0/11)	入力切換	入力切換	入力切換
機能+番組表	画面表示/ホーム	番組表	番組表またはGガイド	番組表	—
機能+3桁入力	—	—	—	—	入力切換(デジタルTU用)
機能+►►	—	早送り	早送り	早送り	早送り/スロー
機能+◄◄	—	早戻し	早戻し	早戻し	早戻し/スロー
機能+消去/クリア	取消し(0/10)またはクリア(11)	消去/取消または黄またはクリア/リセット	取消し/消去/クリア	取消しまたはクリアまたはメディア	クリアまたは消去または字幕OFF
機能+確認	VHSタイマーまたは予約入/切	予約入/切またはVHS予約入/切	予約リスト	タイマー入/切	—
機能+青	—	—	F1または番組説明	青/トップメニュー	—
機能+赤	—	—	F2または番組検索	赤/メニュー	—
機能+緑	—	—	F3または前ページ	緑/PinP	—
機能+黄	—	—	F4または次ページ/消去実行/終了	黄/ズーム	—
機能+音声切換(d)	データ連動	データ連動	連動データ	データ	データ連動

DVDのボタン機能対応表(つづき)

機能+他のボタン は、

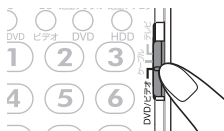
機能ボタンを押しながら、他のボタンを押して操作します。

- **機種によっては、一部の機能が操作できない場合もあります。**
- この対応表にボタン名が記載されていても、本体付属リモコンにそのボタンが無い場合には、操作できません。

メーカー 本機ボタン名	日立	フナイ	三菱	アイワ	松下
機能+ビデオ/DVD	レコーダー切換	—	—	—	レコーダー切換*5
機能+放送切換	放送切換	—	—	—	—
機能+サブメニュー	ミルカモ	—	—	—	—
機能+メニュー	ワケ録	—	—	—	—
機能+▲	↑	—	—	—	—
機能+▼	↓	—	—	—	—
機能+▶	→	—	—	—	—
機能+◀	←	—	—	—	—
機能+戻る	元の画面 またはTV戻る	—	—	—	—
機能+タイトル	トップメニュー または プログラムナビ	トップメニュー	トップメニュー または ディスクナビ	—	プログラムナビ*6
機能+チャンネル+	プレイリスト	—	プレイリスト	—	プレイリスト*7
機能+チャンネル−	入力切換	入力切換	入力切換	入力切換	入力切換*6
機能+番組表	ナビ選局	—	—	—	—
機能+3桁入力	マイCH	—	—	—	—
機能+▶▶	—	—	拡大/コマ送り	早送り	—
機能+◀◀	—	—	コマ送り/縮小	早戻し	—
機能+消去/クリア	⑪/取消し またはリセット または黄/クリア	黄/クリア /リセット	消去/クリア /リセット	クリア または取消し	11/取消し*8
機能+確認	タイマー切/入	—	—	—	タイマー切/入*9
機能+青	スキップ⏮(−)	—	—	—	A/スキップ−*6
機能+赤	スキップ⏭(+)	—	—	—	B/スキップ+*6
機能+緑	ダビング	—	—	—	C/ダビング*6
機能+黄	録画モード	—	—	—	D/録画モード*6
機能+音声切換(d)	連動データ	—	—	—	データ*10

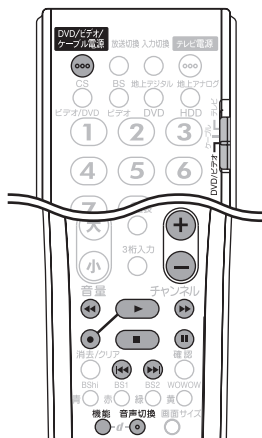
*5 「松下①」の設定では**レコーダー切換**、「松下②」の設定では**レコーダー選択**として機能します。(一部機種)
*6 「松下①」または「松下②」の設定時のみ機能します。(一部機種)
*7 「松下①」または「松下②」または「松下③」の設定時のみ機能します。(一部機種)
*8 「松下③」の設定の時は、**取消し**または**リセット**として機能します。(一部機種)
*9 「松下①」または「松下②」または「松下④」の設定時のみ機能します。(一部機種)
*10「松下①」の設定時のみ機能します。(一部機種)

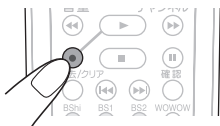
ビデオの操作

ビデオを操作する前に

機器選択スイッチを
「DVD/ビデオ」に合わせる

- あらかじめビデオのメーカー設定を行なってください。

ビデオを操作する前に

基本的な使いかたは、ご使用のビデオの付属リモコンと同様です。

- ビデオ一体型DVDの操作は、「DVDの操作」(☞28～37ページ)をご覧ください。
- HDD内蔵ビデオには対応していません。
- ビデオのダイレクト選局はできません。
- 機器選択スイッチの位置が「テレビ」または「ケーブル」のときにも「DVD/ビデオ」に設定されている機器の再生、早送り、早戻し、停止、一時停止、録画の操作が可能です。

録画の操作

●(録画)ボタンを押したまま

►(再生)ボタンを押す

- ビデオの録画予約、数字ボタン、メニュー、カーソル操作はできません。

BSと地上波の切換え

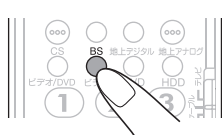
ビデオの内蔵チューナーを切換えます。

BSボタンをくり返し押す

地上波◄────►BS

BSボタンを押すたびに、「地上波」と「BS」が切換わります。

- **チャンネル+/−ボタン**のみで順送りする機器もあります。

BSチャンネルの選局

BSボタンを押してから

チャンネル+/−ボタンを押す

- **チャンネル+/−ボタン**のみで順送りする機器もあります。
- **機能ボタン**を押したまま**チャンネル+ ボタン**のみで順送りする機器もあります。

ビデオの入力切換え

機能ボタンを押したまま

チャンネル−ボタンを押す

- **チャンネル+/−ボタン**のみで順送りする機器もあります。

ビデオの音声切換え

音声切換ボタンをくり返し押す

〈例〉 主音声 → 副音声 → 主音声＋副音声 → モノラル → 主音声

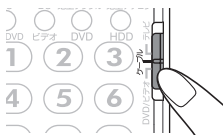
ダブルデッキの操作

DV、VHS、8mmのダブルビデオデッキの操作を切換えます。
（ビクター、ソニーの一部のみ）

機能ボタンを押したまま

►（再生）ボタンを押す

ケーブルテレビホームターミナルの操作

ケーブルテレビホームターミナルを操作する前に

機器選択スイッチを
「**ケーブル**」に合わせる

- あらかじめケーブルテレビのメーカー設定を行なってください。

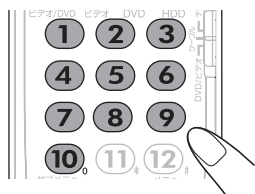
ケーブルテレビホームターミナルの基本操作

基本的な使いかたは、ご使用の機器の付属リモコンと同様です。
一部のボタンは、本機と付属リモコンの名称が一致していません。また、機能ボタンとの二重押しで操作する場合もあります。ボタン機能対応表(☞42、43ページ)をご覧のうえ、ご使用ください。

- ケーブルテレビホームターミナルの音量調節は本機ではできません。あらかじめケーブルテレビホームターミナル側で調節してください。
- ケーブルテレビホームターミナルのタイマー予約は本機ではできません。
- **機器選択スイッチ**の位置が「ケーブル」のときでも、「DVD/ビデオ」に設定した機器の再生、早送り、早戻し、停止、一時停止、録画の操作が可能です。

機能ボタンは二重押しの際に使用します。(詳しくはボタン機能対応表をご覧ください☞42、43ページ)

デジタルSTB(セットトップボックス)でデジタル放送を見る場合は、「デジタルテレビ・ケーブルテレビデジタルSTB(セットトップボックス)の操作」(☞22〜27ページ)をご覧ください。

ケーブルテレビホームターミナルの選局

チャンネル数字ボタンを押して
チャンネル番号を入力する

〈例〉32チャンネルを選局する

- **チャンネル+/−ボタン**を使っての順送りでも選局できます。

ケーブルテレビホームターミナルとデジタルSTB(セットトップボックス)のボタン機能対応表

メーカー / 本機ボタン名	富士通	東芝	NEC	パイオニア、富士通、住友電工、Bn·mux
CS	—	—	—	BS/CS
BS	—	—	—	BS/CS
地上デジタル	—	—	—	地上デジタル
地上アナログ	—	—	—	CATV
放送切換	—	—	—	放送サービス切換
①〜⑨	1〜9	1〜9	1〜9	1〜9
⑩/0	0	0	0	10/0
⑪/＊	—	—	—	11/＊
⑫/#	—	—	—	12/#
メニュー	—	メニュー	メニュー	メニューまたはナビ
▲、▼	—	↑、↓	—	↑、↓
◀、▶	—	←、→	・・・・・、確認	←、→または・・・・・、選択または設定
決定	確認	確認または登録	メモリー	決定または[○]または確認
戻る	取消	取消	取消	戻るまたは消去
タイトル	—	—	—	CH一覧
チャンネル+、−	チャンネル+、−	チャンネル+、−	チャンネル+、−	チャンネル+、−
番組表	—	—	—	番組表またはガイド
3桁入力	プログラムチャンネル	お好みまたは呼出	お好みCH	番号入力または呼出
消去/クリア	—	オフタイマー	オフタイマー	オフタイマー
▶▶|、|◀◀	—	—	—	ページ+、−
確認	有料確認	有料番組	予約	(申込)確認または確認/登録
青、赤、緑、黄	—	—	—	青、赤、緑、黄
音声切換	主/副	音多切換	主/副	音声切換または主副
機能+▲、▼、◀、▶	—	—	—	ページ↑、↓、←、→
機能+決定	実行	—	—	—
機能+戻る	—	—	テレビ	終了
機能+チャンネル+	—	—	—	映像切換
機能+チャンネル−	ライン	ビデオ/CATV	CATV/VTR	入力切換または映像切換
機能+3桁入力	—	—	お好み設定	—
機能+確認	予約	タイマー	オフタイマー	—
機能+音声切換(d)	—	—	—	d

ケーブルテレビホームターミナルとデジタルSTB（セットトップボックス）のボタン機能対応表（つづき）

機能+他のボタン は、

機能ボタンを押しながら、他のボタンを押して操作します。

- **機種によっては、一部の機能が操作できない場合もあります。**
- この対応表にボタン名が記載されていても、本体付属リモコンにそのボタンが無い場合には、操作できません。

メーカー / 本機ボタン名	日立、住友電工	松下、愛知電子	サイエンティフィック・アトランタ(SA)、マスプロ
CS	—	CATV	CATV
BS	—	BS	BS
地上デジタル	—	地上（デジタル）	地上デジタル
地上アナログ	—	CATV	CATV
放送切換	解約	放送切換	放送切換
①〜⑨	1〜9	1〜9	1〜9
⑩/0	0	10/0	0
⑪/＊	—	11/＊	11
⑫/#	—	12/#	12
サブメニュー	—	便利機能	機能または設定
メニュー	—	メニュー または番組ナビ	☰またはメニュー またはナビ
▲、▼	—	↑、↓	↑、↓
◀、▶	—	←、→	←、→または・・・、→
決定	登録または確認	決定	選択または決定
戻る	取消	戻るまたは削除	戻る
チャンネル+、−	チャンネル+、−	チャンネル+、−	選局+、−
番組表	—	番組表	番組表 または番組ガイド
3桁入力	呼出または照会	チャンネル番号入力 またはお好みCH	#またはお好み
消去/クリア	—	—	オフタイマー
確認	有料	有料確認	有料確認
青、赤、緑、黄	—	青、赤、緑、黄	青、赤、緑、黄
音声切換	二重音声	音声切換	音声切換 または主副
機能+メニュー	—	機器ナビ	—
機能+戻る	—	元の画面	—
機能+チャンネル+	—	映像切換	映像切換
機能+チャンネル−	契約	入力切換または ホームターミナル/ビデオ	—
機能+番組表	—	裏番組	—
機能+3桁入力	—	お好み	簡単選局
機能+音声切換(d)	—	d	d

故障かな？と思ったら

「故障かな？」と思ったら、次の点をお確かめください。

※機種によっては、一部の機能が操作できない機器もあります。

<table>
<tr><th>症状</th><th>原因と処置</th><th>ページ</th></tr>
<tr><td rowspan="20">リモコン操作ができない</td><td>●乾電池が正しい向きで入っていない
乾電池の⊕と⊖の向きを表示通りに正しく入れてください。</td><td>5</td></tr>
<tr><td>●お手持ちの機器とリモコン信号が合っていない
メーカー設定表より、ボタンの押す回数を変えて、メーカー設定をやり直してください。</td><td>10〜17</td></tr>
<tr><td>●リモコン信号が目的の機器に届いていない</td><td></td></tr>
<tr><td>• リモコン信号を遮るものを機器の前から移動してみてください。</td><td>—</td></tr>
<tr><td>• ノーマルモードで操作してみてください。</td><td>9</td></tr>
<tr><td>• 本機を目的の機器に近づけてみてください。</td><td>—</td></tr>
<tr><td>• 本機をまっすぐ目的の機器に向けてみてください。</td><td>—</td></tr>
<tr><td>• DVDの操作をしたいのに、本機をテレビに向けたりしていませんか? もう一度機器を確認してみてください。</td><td>—</td></tr>
<tr><td>●赤外線方式のリモコン機器を使っていない
（電波方式や特殊な信号のリモコン機器を操作することはできません）
ご使用の機器の取扱説明書でご確認ください。</td><td>—</td></tr>
<tr><td>●機器の問題の場合もあります。リモコン信号受光部の汚れ、故障、リモコン信号受光部に日光が当り、リモコン信号を受け付けにくいなど。</td><td></td></tr>
<tr><td>• 受光部の汚れをふき取ってください。</td><td>—</td></tr>
<tr><td>• 他の機器で確認してみてください。</td><td>—</td></tr>
<tr><td>●ボタンを早くはなし過ぎる
ボタンを少し長めに押してください。音量などを微調整するために、ボタンが押された時間に合わせてリモコン信号を送信しています。ボタンを早くはなし過ぎると、一部のメーカーでは、十分な信号が送信されません。</td><td>—</td></tr>
<tr><td>●機器選択スイッチの位置が正しくない
機器選択スイッチの位置を操作する機器に正しく合わせてください。</td><td>8、18、22、28、30、38、40</td></tr>
<tr><td>●デジタルテレビ、デジタルSTB（セットトップボックス）の放送切換えを正しく指示していない
CSボタン、BSボタン、地上デジタルボタン、地上アナログボタン、または放送切換ボタンを押してから、各ボタンを押してください。</td><td>23〜25</td></tr>
</table>

症状	原因と処置	ページ
リモコン操作ができない(つづき)	●ビデオ一体型DVD、HDD内蔵DVDのメディア切換えを正しく指示していない 機器選択スイッチを「DVD/ビデオ」に合わせて、ビデオ/DVDボタン、ビデオボタン、DVDボタン、またはHDDボタンを押してDVD、ビデオ、HDDの操作を切換えます。操作するメディアのボタンを押してください。	29
	●▶▶(早送り)、◀◀(早戻し)ボタンを押してもDVDが動作しない ご使用の機器の付属リモコンに▶▶(早送り)、◀◀(早戻し)ボタンが無い場合は、I◀◀、▶▶I(スキップ)ボタンを押してください。	—
	●音声切換ボタンを押してもDVDが動作しない タイトルボタン、メニューボタン、またはサブメニューボタンを押して、表示されたメニューの中でカーソル選択する機種では、音声切換ボタンは動作しません。	—
リモコン操作ができなくなった(以前は操作できた)	●乾電池が消耗している (リモコンを操作すると「ピピピピッ…」という音が鳴る) 新しい乾電池に交換してください。	5
	●乾電池の⊕⊖端子の汚れなどによる接触不良により、メーカー設定がお買い上げ時の状態に戻ってしまった 乾電池を確認のうえ、もう一度メーカー設定を行なってください。	10〜17
	●ノーマルモードからローパワーモードに切換えている ノーマルモードにしてください。	9
	●誤ってメーカー設定を変更している もう一度メーカー設定をしてみてください。	10〜17
メーカー設定ができない	●メーカー設定モードになっていない 本機裏面の送信モードスイッチを「設定」に合わせてからメーカー設定を行なってください。	10〜17

• リモコン全般のQ&Aをビクターホームページで紹介しています。参考にしてください。

仕様

動 作 距 離：ノーマルモード　　約7m
（正面軸上、条件により約4m～8m）
ローパワーモード　約4m
（正面軸上、条件により約2m～5m）
（使用する機器や部屋の条件により距離が変わります。）

電　　　源：単3乾電池　2個

電池持続時間：ノーマルモード　　約12カ月
ローパワーモード　約24カ月
（使用頻度により変わります。）

外 形 寸 法：幅5.8 cm / 高さ19.0 cm / 厚さ2.7 cm

質　　　量：160 g（付属乾電池含む。）

付　属　品：単3乾電池（動作確認用）2個

※ 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

アフターサービスについて

アフターサービス、またはお手持ちの機器に対してこのリモコンが不適合と思われる場合については、お買い上げになりました販売店にご相談ください。

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
お客様ご相談センター

フリーダイヤル **0120−2828−17**

携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は

電 話 (045) 450−8950
FAX (045) 450−2275
〒221-8528　神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

弊社ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ビクターホームページ　http://www.victor.co.jp/

日本ビクター株式会社
〒221-8528　神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

LNT0069-001A